

福岡県	機関名	北九州市	
	部署名	地域経済振興部 商業・サービス産業政策課	
	電話連絡先	093-582-2050	
事業名	サービス産業振興事業(産業デザイン振興事業)		
事業概要(事業内容・期日・場所・テーマ・実施団体・講師・参加人数など)			
<p>■デザインシンポジウムの開催</p> <p>市民、市内企業等がデザインに関する知識を深め、課題解決に至るデザイン思考や新しいビジネスの創出のきっかけとなることを目指し、西日本工業大学デザイン学部と連携し、デザインの分野で活躍される方を講師にシンポジウムを開催している。</p> <p>【令和3年度開催内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日時 令和3年12月10日(金) ・場所 西日本工業大学 小倉キャンパス ・テーマ 地域課題をクリエイティブの力で解決する ・講師 下川 大助(ハイライツ株式会社 代表取締役/北九州市クリエイティブディレクター) <p>■福岡県産業デザイン協議会(事務局:福岡県)との連携</p> <p>デザイン開発ワークショップへの参加</p>			
令和4年度実施予定		開始年度	予算額
令和4年度も継続して実施予定		平成15年度	437千円

福岡県	機関名	福岡市	
	部署名	経済観光文化局国際経済・コンテンツ部コンテンツ振興課	
	電話連絡先	092-711-4329	
事業名	クリエイティブ関連産業の振興		
事業概要(事業内容・期日・場所・テーマ・実施団体・講師・参加人数など)			
<p>○福岡市では、ゲーム、映像、ファッション、音楽、デザインなどのクリエイティブ関連産業の振興に取り組んでいる。</p> <p>○福岡県産業デザイン協議会(事務局:福岡県)との連携</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 福岡デザインアワード2022 2 受賞商品の販路開拓の支援 3 デザインを活用した商品開発の推進 <p>○交流創出事業</p> <p>福岡市内の事業者に広く呼びかけて連携し、イベント等を通じて、上記5分野のクリエイティブ関連産業の振興を図っている。</p>			
令和4年度実施予定		開始年度	予算額
継続して実施予定 など		平成8年度	99,484 千円

佐賀県	機関名	佐賀県
	部署名	産業労働部ものづくり産業課
	電話連絡先	0952-25-7421

事業名	ファクトリーブランディング事業
-----	-----------------

事業概要(事業内容・期日・場所・テーマ・実施団体・講師・参加人数など)

1 事業目的

佐賀県経済を支えるものづくり産業の最重要課題である人手不足を解消するためには、ものづくり産業に対して根強く残っている「きつい」、「危険」などのマイナスイメージを払拭し、プラスのイメージを高めていく必要があることから、働く場としての県内ものづくり企業の価値を向上させ、求職者が就職先として選択したくなる環境整備を図る。

2 事業概要

総合ディレクター(デザイナー)を設置して、県内ものづくり企業のイメージアップを図る施策やその方向性等をまとめた「ブランディング戦略」を策定し、それに基づく、3Kイメージからの脱却に向けた県内ものづくり企業へのハード支援・ソフト支援を行う。

3 ハード支援(モデル企業ブランディング)の内容

令和元年度に自社のブランディングを希望するモデル企業を公募し、2社を選定。各モデル企業の状況に応じた3年間(令和元年度～令和3年度)の個別ブランディング計画を策定。個別ブランディング計画に基づき、3年間の伴走支援型のブランディング(経営ビジョンの見直し、会社ロゴの制作、作業着の開発、工場のデザインの変更、新ビジョンに沿った新規事業の計画等)を実施することでモデルケースを作り、その効果を検証するとともに、県内ものづくり企業への普及を図ることにより、県内ものづくり産業全体のイメージアップを図る。

【令和3年度の実施内容】

(1) 総合ディレクターが令和元年度に策定した個別ブランディング計画や各企業へのヒアリングを通して、令和3年度のブランディングを実施。当該計画に基づくブランディングに要する経費については、次のとおり補助を行う。

年度	補助率	補助上限額	補助対象経費
令和元年度	10分の10以内	3,500千円	消耗品費、備品費、委託料等
令和2年度	2分の1以内	2,000千円	
令和3年度	補助なし		

4 ソフト支援(高校生が選ぶ!働きたいSAGAものづくり企業グランプリ!みんなのファクトリーGRANDPRIX)の内容

公募・審査を経て決定した県内ものづくり企業4社の働きがい・働きやすさに焦点を当てたPR動画を制作。高校生にPR動画を視聴してもらい、投票で「働きやすさ」「働きがい」という観点から高校生が最も魅力的と感じたBEST FACTORYを決定する。更に、高校生の感想を一部公開することにより、企業のPRだけでなく、若い世代のニーズや価値観を県内企業が取り入れるきっかけに繋げる。

求職者、特に高校生等の若年層に訴求力があり、かつ、県内ものづくり産業全体のイメージアップを図る仕組みとして、総合ディレクターと令和元年度に制度を創設し、令和2年度から運用を開始。令和3年度は2回目の実施となる。

5 令和3年度は当該事業の最終年度に当たるため、成果発表会(「みんなのファクトリーGRANDPRIXの表彰式」及び「モデル企業ブランディングの成果発表会」)を次のとおり開催した。

ア 日時 令和4年3月17日(木)14:00～16:30

イ 場所 ホテルグランデはがくれ(佐賀県佐賀市天神2丁目1-36)

ウ 内容 第1部 みんなのファクトリーGRANDPRIX 表彰式

第2部 モデル企業ブランディング 成果発表

講師 (総合ディレクター)株式会社テツシンデザイン代表取締役 先崎 哲進 氏

(モデル企業) 株式会社八雲製作所 代表取締役 久保 順野哩 氏

(モデル企業) 山口産業株式会社 管理部長 山口 健太 氏

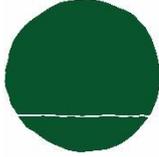
エ 参加人数 44人

5 ファクトリーブランディング特設サイト

<https://saga-factorybranding.com>

令和4年度実施予定	開始年度	予算額
ハード支援(モデル企業ブランディング):令和3年度で事業終了 ソフト支援(みんなのファクトリーGRANDPRIX):継続して実施予定	令和元年度	6,671千円

佐賀県	機関名	佐賀県	
	部署名	産業労働部ものづくり産業課	
	電話連絡先	0952-25-7421	
事業名	ものづくり企業イノベーション促進事業費補助金		
事業概要(事業内容・期日・場所・テーマ・実施団体・講師・参加人数など)			
<p>1 事業目的 県内において生産や研究開発等の事業又は業務を行っているものづくり事業者が、新型コロナウイルス感染症により社会情勢が大きく変わろうとする中、「ものづくり×クリエイティブ」を基本的なコンセプトとした「夢」「志」「新しい試み」へ挑戦することを応援し、これまでのビジネスモデルから一歩踏み出した新たな取組を促進する。</p> <p>2 事業概要 ものづくり企業が温めていた「夢」「志」の実現やものづくり企業の資源(製品や技術等)の高収益化、社会的ニーズへの対応を図るために実施する「ものづくり×クリエイティブ」をコンセプトとした新たな事業活動に要する経費の一部を補助する。</p> <p>3 対象事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ ものづくり事業者の認知度向上を目的として新たに実施するブランディングやプロモーション ○ ものづくり事業者の保有技術の認知度・訴求力向上や、自社製品の販売促進を目的として新たに実施するブランディングやプロモーション ○ オンライン型直接販売に対応するための環境整備(BtoB タイプの直接販売体制や BtoC タイプの EC マーケット等) ○ ものづくり事業者が保有する技術や製品に新たな価値を付すための技術開発や商品開発 ○ その他ものづくり事業者において新たに取り組む事業革新やビジネスモデルとして知事が認めた事業 <p>4 補助対象経費 報償費、費用弁償、備品購入費、委託料、使用料及び賃借料等</p> <p>5 補助率 3 分の 2 以内(所定の条件を満たすとき、4 分の 3 以内)</p> <p>6 補助上限額 300 万円</p> <p>7 令和3年度実績 12 件</p>			
令和4年度実施予定		開始年度	予算額
補助上限額を 200 万円に変更し継続して実施予定		令和2年度	30,000 千円

佐賀県	機関名	佐賀県	
	部署名	農林水産部 農業経営課	
	電話連絡先	0952-25-7570	
事業名	さが農村イノベーション推進事業		
事業概要(事業内容・期日・場所・テーマ・実施団体・講師・参加人数など)			
<p>■目的</p> <p>県内外に広く知られるような農村ビジネス※の成功事例を、令和4年度までに5件以上創出する。</p> <p>※農村ビジネスとは、農産加工品の開発・製造や農産物直売所、農業体験・観光農園、農家レストラン、農家民宿などの農村にある資源・魅力を活かしたビジネスで、生産者の所得向上と地域の活性化を目指す取組。</p> <p>■事業概要</p> <p>農村ビジネスの成功事例を創出するため、さが農村イノベーション推進事業による支援を「さがアグリヒーローズ(SAH)」と称し、農家に対してデザインの視点を取り入れた商品開発やブランディング等をサポート。</p> <p>具体的には、プロポーザルによってプロデューサー(総括クリエイター)を決定し、総括クリエイターは公募により重点支援者となる農家を5組選定。令和4年度までに農村ビジネスで成功事例となるような事業計画(4カ年プラン)を立案。重点支援者の目標の実現に向けて、総括クリエイターは綿密なヒアリングのもと、デザイナーや料理研究家などの専門クリエイターを全国各地から選定し、対象者に応じた支援を実施する。</p> <p>■活動内容</p> <p>5組それぞれにプロジェクトチームを組み、打合せを実施。ブランドイメージを鮮明にするロゴマークや、パッケージ、HP、農家の生産物を使った加工品等を制作。</p> <p>また、事業全体の広報ツールとして、インスタ、Facebook、HPを開設。</p> <p>■その他</p> <p><参考 URL ></p> <p>https://saga-agriheroes.com/</p>			
			SAGA AGRI HEROES
磨き、稼ぎ、伝わる農業へ。			
令和4年度実施予定		開始年度	予算額
令和4年度も継続して実施		令和元年度	18,000千円

佐賀県	機関名	佐賀県工業技術センター	
	部署名	生産技術部 分室 諸富デザインセンター	
	電話連絡先	0952-47-5601	
事業名	技術ワークショップ事業「デザイン活用研究会」		
事業概要(事業内容・期日・場所・テーマ・実施団体・講師・参加人数など)			
<p>■目的 企業経営や新商品・サービス開発において重要となっているデザイン活用の考え方や手法等の習得</p> <p>■活動概要</p> <ul style="list-style-type: none"> 企業活動におけるデザイン活用に関する講習会及び実習等 デザイン思考を活用した新商品開発に関する講習会及び実習等 中小企業におけるブランド構築に関する講習会及び実習等 <p>■活動内容</p> <ul style="list-style-type: none"> デザイナー、異業種による新商品開発や自社が保有技術等の情報交換令和3年6月25日 デザイン思考による商品開発（はじめて編）令和3年8月5日 デザイン思考による商品開発（はじめて編）令和3年8月19日 工場見学と異業種交流による商品企画・開発に関する意見交換令和3年11月16日 ものづくりにおけるデザイン活用セミナー「ものづくりの作り方」令和4年2月15日 檜創建株式会社に見る「モノとコト」のデザイン」令和4年3月17日 <p><参考 URL> https://www.saga-itc.jp/goriyoannai/_1028/kenkyuukai.html</p>			
令和4年度実施予定		開始年度	予算額
継続して実施予定		令和元年度	534千円

佐賀県	機関名	佐賀県工業技術センター	
	部署名	生産技術部 分室 諸富デザインセンター	
	電話連絡先	0952-47-5601	
事業名	出前講座「デザイン思考を活用した新商品開発入門」		
事業概要(事業内容・期日・場所・テーマ・実施団体・講師・参加人数など)			
<p>■目的 出前講座は県内の企業技術者等の技術力向上や人材育成を積極的に支援することを目的として、企業等の現場を職員が訪問し各種技術研修を実施している。デザイン分野の講座として「デザイン思考を活用した新商品開発入門」を実施している。</p> <p>■概要 既存製品の延長ではなく、これまでにない新たな価値や真に求められる商品を創造するための方法論である「デザイン思考」を活用した新商品開発のプロセスや手法を解説する。</p> <p>■活動内容 デザイン思考の概要説明とミニワークショップをとおしてデザイン思考のプロセスを体験してもらう（2時間） 令和3年度実績：参加人数5名</p> <p>■その他 1名から対応。企業の要望に応じて内容と時間を変更可能。</p> <p><参考 URL> https://www.saga-itc.jp/goriyoannai/_1028/demae_kouza.html</p>			
令和4年度実施予定		開始年度	予算額
継続して実施予定		令和元年度	—

熊本県	機関名	熊本県産業技術センター	
	部署名	技術交流企画室	
	電話連絡先	096-368-2101	
事業名	技術相談／カスタムメイド試験研究事業		
事業概要(事業内容・期日・場所・テーマ・実施団体・講師・参加人数など)			
<p>熊本県産業技術センターでは、県内企業の商品開発、新規事業創出等において、デザイン思考による開発技術(デザイン開発技術)を導入する支援を行っています。</p> <p>『デザイン開発技術』*とは？ 製品の審美性のみならず、ユーザーが求める価値、使用によって得られる新たな経験の実現・経験の質的な向上等を追求することにより、製品自体の優位性に加え、製品と人、製品と社会との相互作用的な関わりも含めた価値創造に繋がる総合的な設計技術。</p> <p>※特定ものづくり基盤技術 デザイン開発にかかる技術 概要(中小企業庁のホームページ)より https://www.chusho.meti.go.jp/keiei/sapoin/download/shishin/2018/j01.pdf (熊本県産業技術センターの事例も掲載)</p> <p>○技術相談 商品開発やブランド創出等に関する相談全般について対応しています。これから新たに商品開発やブランド創出等に取り組みたいと考えている企業の方、現在、すでに取り組み中であり、問題や悩みを抱えている企業の方等からの相談を受け付けています。</p> <p>○カスタムメイド試験研究事業 熊本県産業技術センターが、研究開発、測定・分析、技術者研修等に関する企業からの要望に応え、受託料を受けて実施する事業です。デザイン分野では、県内企業の商品開発、ブランド創出、ユーザビリティ評価等に関するテーマを受け付けています。</p> <p>【事業に関する情報が掲載されているサイト】 https://www.kumamoto-iri.jp/support/guidance.html</p> <p>【デザインに関する情報、及び相談窓口が掲載されているサイト】 https://www.kumamoto-iri.jp/etc/dyb/qa.html</p>			
令和4年度実施予定		開始年度	予算額
令和4年度も継続して実施		-	-

熊本県	機関名	熊本県産業技術センター	
	部署名	技術交流企画室	
	電話連絡先	096-368-2101	
事業名	技術普及講習会(産業デザイン関連)		
事業概要(事業内容・期日・場所・テーマ・実施団体・講師・参加人数など)			
<p>県内企業に対し、ブランド創出から商品企画・開発などデザイン関連の最新の技術情報を普及するために、外部講師の協力等による最新技術の普及セミナー等を行っています。</p> <p>特に、デザイン思考やブランディングデザインに関する手法、事例を提供することで、デザインの必要性や価値について、体験してもらう、感じてもらうためのセミナーやワークショップを開催しています。</p> <p>○過去に開催したテーマの事例(一部)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ランチェスター経営戦略 (中小規模事業者ならではの経営戦略) ・ビジネスモデルキャンパス ・極端思考発想法 ・インクルーシブデザイン ・ゲームニクス ・ブランディングデザイン ・「行為のデザイン」思考法 			
			
		セミナーの様子	ワークショップの様子
令和4年度実施予定		開始年度	予算額
令和4年度も継続して実施		-	-

熊本県	機関名	熊本市	
	部署名	経済観光局 産業部 産業振興課 起業・新産業支援室	
	電話連絡先	096-328-2392	
事業名	一般社団法人くまもとデザイン協議会会費		
事業概要(事業内容・期日・場所・テーマ・実施団体・講師・参加人数など)			
<p>くまもとの恵まれた自然や地域独自の歴史・文化・伝統を活かした豊かな地域の創造を目指し、熊本県民や地域企業へのデザイン啓発活動や県産資源を活かしたモノづくりの試作提案及び販促支援等に取り組んでいる「一般社団法人くまもとデザイン協議会」に対し、負担金(会費)を支出し、その活動を支援。</p> <p>○一般社団法人くまもとデザイン協議会 会長:下田 眞一郎 会員:37名(団体の会員を含む)</p> <p>○令和3年度の主な活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「デザイン×知財」勉強会 参加者:14名 講師:高宮 章(弁理士・高宮特許事務所) 第1回 テーマ:意外と見落とす『著作権と商標』 開催日:10月15日 第2回 テーマ:デザイナーに特報!『画像・建築・内装』の意匠法改正 開催日:11月19日 <p>・山鹿アート2021 展示参加 日時:10月30日~11月3日 会場:旧・山鹿市立鶴城中学校 来場者:3,000人超 内容:「デザインの学校」缶バッチづくり体験コーナーを開設</p> <p><参考URL>https://kd21.or.jp/</p>			
令和4年度実施予定		開始年度	予算額
継続して実施予定		-	-

熊本県	機関名	天草市	
	部署名	経済部産業政策課	
	電話連絡先	0969-32-6786	
事業名	天草市デザイン経営強化事業		
事業概要(事業内容・期日・場所・テーマ・実施団体・講師・参加人数など)			
<p>市内の事業者の競争力向上を図るため、経営戦略にデザイン思考を取り入れ、企業の抱える課題を解決しイノベーションを起こす経営とデザインを一体化した「デザイン経営」の導入を促進する。本事業では、事業者のデザインに対する意識改革と市内デザイナーの育成を行うとともに、市内企業と市内デザイナーをマッチングし、事業者のデザイン経営戦略の土台を作るところまでを支援する。</p> <p>【事業内容】</p> <p>○天草デザイン経営導入促進シンポジウムの開催 《日 時》令和3年10月28日(木) 14時～17時 《会 場》天草市民センター大会議室 《テーマ》デザインの力で稼ぐ！ 《講 師》博報堂ケトル チーフプロデューサー 日野昌暢 氏 外資系大手通販会社 デザイナー兼アートディレクター 松尾信吾 氏 (株)リモ 代表取締役 奈良崎元信 氏 《参加人数》55 名 《実施団体》天草市産業政策課</p> <p>○天草デザイン経営導入促進シンポジウム in 牛深の開催 《日 時》令和4年3月1日(火) 13時～16時 《会 場》牛深総合センター大会議室 《テーマ》デザインと編集の力で本物を磨く！企業の価値をUPさせる話 《講 師》博報堂ケトル チーフプロデューサー 日野昌暢 氏 博報堂ケトル プロデューサー 伊集院隆仁 氏 (株)リモ 代表取締役 奈良崎元信 氏 天草市地域おこし協力隊 福田祐司 氏 《参加人数》42 名 《実施団体》天草市産業政策課</p> <p>○天草デザインプロデューサー道場の開催 《日 時》令和3年12月8日、9日、22日、23日、1月19日、2月17日 各日13時～17時 《会 場》天草市複合施設こころす 《内 容》6日間の講座を通じて、デザインプロデュース能力を養うとともに実際に事業者とデザイナーがチームになり、プロジェクトをプロデュースする。 《講 師》博報堂ケトル チーフプロデューサー 日野昌暢 氏 (株)シークルーズ 代表取締役 瀬崎公介 氏 (株)かつあき 代表取締役 佐藤かつあき 氏 うきはの宝(株) 代表取締役 大熊充 氏 《参加人数》15 名 《実施団体》天草市産業政策課</p>			
令和4年度実施予定		開始年度	予算額
継続して実施予定		令和3年度	2,140 千円



大分県	機関名	大分県	
	部署名	商工観光労働部経営創造・金融課	
	電話連絡先	097-506-3232	
事業名	クリエイティブ活用推進事業		
事業概要(事業内容・期日・場所・テーマ・実施団体・講師・参加人数など)			
大分県では、優れた技術やノウハウを持つ県内の企業と、最先端の技術や、豊かな発想・感性を持ち、企業に対してその能力、技術を発揮できるクリエイティブ人材が交流し、コラボレーション(協働)することで、競争力の高い商品・サービスの創出や、新規マーケットの開拓等に繋げることを目的とした、クリエイティブ活用事業に取り組んでいる。			
1.中小企業のためのクリエイティブ活用セミナー		2.おおいたクリエイティブ実践カレッジ	
<p>県内の中小企業に対して、クリエイティブ活用の気づきを創出するとともに、クリエイティブ活用に関する相談に対して適切な提案を行い、必要に応じて課題にマッチしたクリエイティブ人材との出会いの場の提供を図るもの。</p> <p>●内容(各回共通)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全国の事例紹介 公益財団法人日本デザイン振興会 常務理事 矢島 進二 ・県内の事例紹介 NPO 法人 BEPPU PROJECT 代表理事 山出 淳也 ・個別相談会(希望者のみ:1社 15分程度) <p>●日程及び会場</p> <ul style="list-style-type: none"> ・県内 6 会場で実施 宇佐市(10/6)、日田市(10/7)、臼杵市(11/17) 豊後大野市(11/18)、佐伯市(12/1)、日出町(12/2) <p>●実績</p> <ul style="list-style-type: none"> ・セミナー参加者 計 193 名(うち相談会参加者 34 名) 		<p>クリエイティブ人材の養成を目的に、県内のクリエイターや学生等を対象とした研修を開催するとともに、当該セミナーの修了者等が、より高度なスキルを身につけるための伴走支援を行うことで、県内クリエイター等と企業等とのマッチングにつなげる。</p> <p>●デザイン経営実践プログラム</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「Basic(基礎:36名)」「Advanced(応用:5名)」で構成 ・県内外の講師による講義 <ul style="list-style-type: none"> ①Design totte 代表 越田 剛 ②トランクデザイン代表 堀内 康広 ③MTDO inc.代表取締役 田子 學 ・県内外企業 15社に対する提案(現状把握、課題設定、課題解決) <p>●コミュニティ活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・受講生と過去の受講生の有志によるコミュニティ ・勉強会やワークショップ等を行うことで、メンバー間の交流とつながりを創出 	
令和4年度実施予定		開始年度	予算額
継続して実施予定		令和3年度	22,901千円

大分県	機関名	大分県産業科学技術センター
	部署名	製品開発支援担当
	電話連絡先	097-596-7101

事業名	商品化プロデュース支援事業
-----	---------------

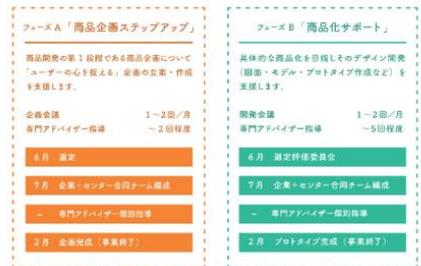
事業概要(事業内容・期日・場所・テーマ・実施団体・講師・参加人数など)

- 事業目的**
 県内中小企業の製品開発の各段階において的確で、きめ細かな支援や、市場競争力のある商品を創出し、経営資源としての「デザイン」を定着させ、売れる製品を生み出すことのできる企業を育成することを目的としています。
- 実施主体** 大分県
- 事業内容**
フェーズA 商品企画ステップアップ
 対象:支援企業2社程度
 期間:約7カ月(企画会議 月2回程度開催)
 内容:
 商品開発の第1段階である商品企画について「ユーザーの心を捉える」企画の立案・作成を支援します。

フェーズB 商品化サポート事業
 対象:支援企業2社程度
 期間:約7カ月
 内容:
 具体的な商品化を目指しそのデザイン開発(図面・モデル・プロトタイプ作成など)を支援します。

売れる商品を自社で創る。

売れる商品を自社で生み出せる企業の育成が目的の事業です。



<参考 URL >
<https://www.oita-ri.jp/kakutantou/seihinkaihatu/>

令和4年度実施予定	開始年度	予算額
継続して実施予定	令和2年	1,796千円

大分県	機関名	大分市	
	部署名	商工労働観光部商工労政課	
	電話連絡先	097-585-6011	
事業名	クリエイティブ産業育成事業「おおいたデザイン・エイド」		
事業概要(事業内容・期日・場所・テーマ・実施団体・講師・参加人数など)			
<p>大分市では、「クリエイティブ産業の裾野の拡大」「市内クリエイターの育成」「クリエイターの発想・技術を活用した企業の販路拡大」を図ることを目的に、クリエイティブ産業育成事業「おおいたデザイン・エイド」を実施しています。</p> <p><事業の2本柱></p> <p>■経営とブランディング講座</p> <p>企業の経営診断・改善、ブランド構築、商品開発から流通・販売、情報発信に至るまでの一貫したプロデュースを担える人材を育成するため、(株)中川政七商店による全6回の「経営とブランディング講座」を実施します。最終回は、受講生によるビジネスプランの発表会を行います。</p> <p><期日></p> <p>2021年7月20日(火)「経営とブランディング講座」の事前セミナー(講師:中川 政七氏、参加人数66名)</p> <p>2021年8月21日(土)第1回「経営戦略を立てる」(講師:林 薫 氏)</p> <p>2021年9月18日(土)第2回「ブランドをつくる(前半)」(講師:林 薫 氏)</p> <p>2021年10月30日(土)第3回「ブランドをつくる(後半)」(講師:林 薫 氏)</p> <p>2021年11月20日(土)第4回「商品をつくる」(講師:林 薫 氏)</p> <p>2021年12月18日(土)第5回「コミュニケーションを設計する」(講師:林 薫 氏)</p> <p>2022年1月29日(土)第6回「成果発表会」(講師:中川 政七 氏)</p> <p><講座受講者数>21名</p> <p>■パッケージデザインコンテスト</p> <p>大分県内に在住または通勤・通学するクリエイターを市が募集し、自社のパッケージデザインのリニューアルや新商品の開発などの課題を抱える市内中小企業が、デザインを依頼したいクリエイターを応募者の中から最大3名選択し、事務局にてマッチングします。マッチングが成立したクリエイターと市内中小企業が共同でデザインを制作、発表し、優秀作品を表彰するとともに、商品化に取り組みます。</p> <p><応募者数等>参加クリエイター:20名(マッチング成立:9組)、課題提供企業:9社、学生応募総数:122名</p> <p><参考 URL ></p> <p>https://oita-designaid.jp/</p>			
 <p>事業ロゴマーク</p>			
<p>【実際の商品化につながった事例】</p>  <p>2021年度コンテスト最優秀賞作品</p>			
令和4年度実施予定		開始年度	予算額
継続して実施予定		平成30年度	17,899千円

宮崎県	機関名	宮崎県	
	部署名	総合政策部産業政策課	
	電話連絡先	みやざきフードビジネス相談ステーション	0985-89-4452
		総合政策部産業政策課	0985-26-7052

事業名	フードビジネス推進基盤強化事業
-----	-----------------

事業概要(事業内容・期日・場所・テーマ・実施団体・講師・参加人数など)

フードビジネスに取り組む事業者からの様々な相談に適切に対応するため、「ワンストップの総合相談窓口として「みやざきフードビジネス相談ステーション」を設置し、関係支援機関とも連携を図りながら、事業者の事業拡大等の支援を行っている。

○ デザイナーズバンクの設置

フードビジネスに取り組む事業者からのデザインに関する相談に対して、みやざきフードビジネス相談ステーションが登録しているデザイナーを紹介。

登録デザイナー数:29 事業者

対象デザイン:加工品や成果物のパッケージデザイン、POPや販促資材に係るデザイン、リーフレットやウェブデザイン など
デザインに関する相談件数:165件/令和3年度実績(全相談件数 1,501 件)

○ その他

本事業は、公益財団法人宮崎県産業振興機構に委託して実施している。

本事業に係る情報が掲載されている UPL : <http://www.i-port.or.jp/food/>

令和4年度実施予定	開始年度	予算額
継続して実施予定	平成 25 年度	47,000 千円

宮崎県	機関名	宮崎県	
	部署名	総合政策部産業政策課	
	電話連絡先	宮崎県総合政策部産業政策課 0985-26-7052	
事業名	みやざきビジネスアカデミー(フードビジネス部門)		
事業概要(事業内容・期日・場所・テーマ・実施団体・講師・参加人数など)			
<p>フードビジネスの振興を担う人材の育成を図るため、商品開発や販路開拓などのセミナーの一環として、デザイン関連の講座を実施している。</p> <p>○ パッケージデザイン等に関する講座(令和3年度実績)</p> <ul style="list-style-type: none"> ➢ 「キャッチコピー パッケージデザインセミナー」 実施日:令和3年 11月10日(水) 時 間:3時間 <p>○ その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ➢ 本事業は、民間会社に委託して実施している。 ➢ 本事業に係る情報が掲載されている URL : https://www.miyazaki-fba.com/ 			
令和4年度実施予定		開始年度	予算額
継続して実施予定		平成27年度	55,000千円

宮崎県	機関名	宮崎県工業技術センター	
	部署名	企画・デザイン部	
	電話連絡先	0985-74-4311	
事業名	企業技術支援事業(工業デザインに関する研究)		
事業概要(事業内容・期日・場所・テーマ・実施団体・講師・参加人数など)			
<p>県内中小企業等の商品開発やデザイン開発力向上を図るため、顧客の視点・ニーズを取り入れた独自性の高い商品開発に取り組むための手法を用い、実践的なデザイン技術支援を行う。</p> <p>1 県内企業のための新商品開発や食品パッケージデザインなど地域企業のブランド開発支援</p> <p>2 県内地域資源活用や技術特性を活かした新製品開発へのデザイン支援</p> <p>3 県内企業訪問によるデザイン支援</p> <p>4 技術相談や設備利用の技術支援 等</p> <p>5 令和3年度デザインセミナー 期 日:令和4年1月12日(水)から1月13日(木) 場 所:宮崎県工業技術センター 【プロデュース、デザイン】 「一度での成功より100倍味わい深い失敗の話～ネタは味がなくなるまでかみしめよう～」 講 師:田根 佐和子氏(株式会社ロフトワーク プロデューサー) 【地域創成】 「[知の拠点]宮崎大学を地域産業振興のエンジンに ～産学連携の理想と現実～」 講 師:西片 奈保子氏(宮崎大学 産学・地域連携センター 産学官連携コーディネーター)</p> <p>上記を含めて計2回のセミナーを開催した。(参加総数:60名)</p> <p><参考 URL > https://www.iri.pref.miyazaki.jp/</p>			
 <p>(デザイン支援の様子)</p>			
		開始年度	予算額
継続して実施予定		平成12年度	751千円

鹿児島県	機関名	鹿児島県工業技術センター	
	部署名	企画支援部	
	電話連絡先	0995-43-5111	
事業名	研究開発事業①「レーザ加工型板による新しい陽刻技法を用いた薩摩焼の研究」 ②「樹脂型によるプレス成形技術の確立」		
事業概要(事業内容・期日・場所・テーマ・実施団体・講師・参加人数など)			
<p>① レーザ加工型板による新しい陽刻技法を用いた薩摩焼の研究</p> <p>レーザ加工機の彫刻表現を活用した薩摩焼用型板(以下「型板」)は、多数の窯で採用されていますが、これまでの型板は、平滑な面に加工を施してきたため彫刻面が単調でした。本研究では、型板の表現を多彩にするための加工に取り組みました。また、型板の加工技術を使って木製品を試作しました。</p> <p><参考 URL> https://www.kagoshima-it.go.jp/kit2021/pdf/kenkyu_happyo/happyo_2022_101.pdf</p> 			
<p>② 樹脂型によるプレス成形技術の確立</p> <p>プレス成形工程の効率化として、3D プリンタで造形した樹脂型を用いたプレス成形の有効性を検討しました。φ50 mmの円筒絞り加工、プレス深さ 10 mm、被加工材は板厚 0.2~1.5 mmのアルミ 1000 系で実験した結果、金型を用いたプレス成形とほぼ遜色ない成形ができることがわかりました。</p> <p><参考 URL> https://www.kagoshima-it.go.jp/kit2021/pdf/kenkyu_happyo/happyo_2022_301.pdf</p> 			
令和4年度実施予定		開始年度	予算額
令和3年度で事業終了		①令和元年度 ②令和2年度	—

鹿児島県	機関名	鹿児島市	
	部署名	産業局産業振興部産業創出課	
	電話連絡先	099-216-1319	
事業名	クリエイティブ産業創出拠点施設(mark MEIZAN)企画運営事業		
事業概要(事業内容・期日・場所・テーマ・実施団体・講師・参加人数など)			
<p>クリエイティブ産業の振興を図り、地域経済の活性化に資するため、クリエイティブ人材等の育成、多様な事業者等との交流等を行う拠点施設「mark MEIZAN」の企画運営を行う。</p> <p>■施設の基本的機能</p> <p>① クリエイティブ人材育成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ クリエイティブ関連セミナー等の開催 ・ ビジネスマッチングイベントの開催、ビジネスマッチング専用 WEB サイトの運営、 ・ スタートアップ支援プログラムの企画・運営 等 <p>② コミュニティ形成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 交流スペースの管理運営 ・ コミュニティ形成のためのイベント及びワークショップの開催 等 <p>③ 情報発信</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 施設案内パンフレット等の作成、公式 WEB サイト運営 ・ クリエイターの作品展示会等の開催 ・ 鹿児島市の地域ブランド、クリエイティブ事業者の技術や取組等を首都圏等へ情報発信 等 <p>■入居室等 ①入居室 24 室 ②シェアオフィス 6 スペース</p> <p>■交流スペース利用登録者数 2,659 名(平成 31 年 2 月~令和 4 年 3 月末)</p> <p>■セミナー・ワークショップ・ビジネスマッチングイベント</p> <ul style="list-style-type: none"> ・セミナー 12 回 ・マッチングイベント 11 回 ・ワークショップ 4 回 <p><参考 URL> https://www.city.kagoshima.lg.jp/san-sousyutu/sangyo/shokogyo/design/mark-meizan.html</p>  			
令和4年度実施予定		開始年度	予算額
継続して実施予定		平成 30 年度	70,916 千円

九州経済産業局	機関名	九州経済産業局
	部署名	産業部 サービス・コンテンツ産業室
	電話連絡先	092-482-5511

事業名	令和3年度デザイン経営を活用した企業の新事業展開推進事業 (九州デザイン経営ゼミ)
-----	--

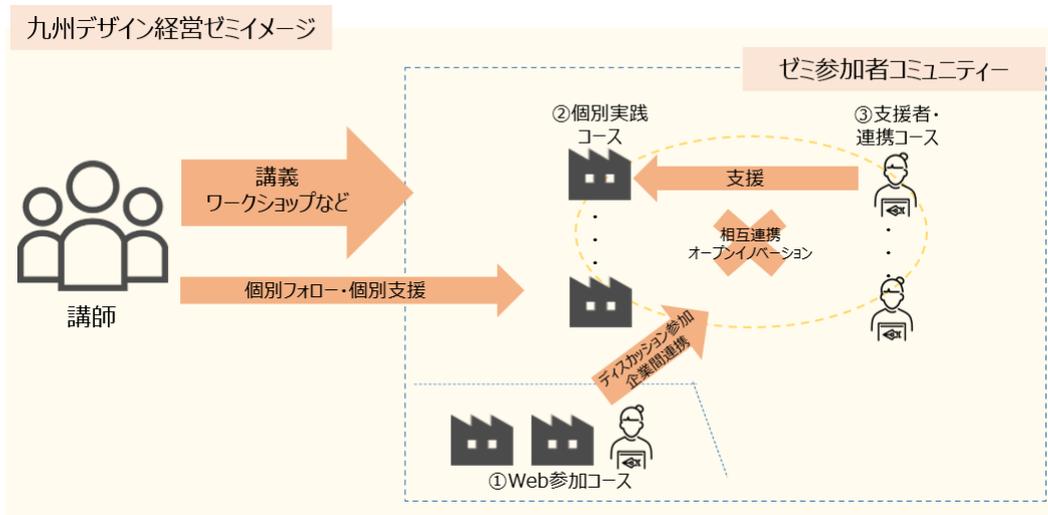
事業概要(事業内容・期日・場所・テーマ・実施団体・講師・参加人数など)

九州地域では平成30年度の「デザイン経営」宣言公表以降、広く「デザイン経営」の普及啓発、デザイナーと企業のマッチングを支援。そして、令和3年度は複雑化する社会変化に対応したものづくりを実現するため、ものづくり企業を対象に「デザイン経営」取得に向けたプログラムである「九州デザイン経営ゼミ」を開講。

計4回のゼミ活動を通してイノベーションの創出方法について学ぶとともに、ワークショップでの実践や伴走支援を通して、手法の定着を図った。なお、取組事例は特設ホームページとYouTubeチャンネルにて掲載中。

●九州デザイン経営ゼミの実施イメージ

企業の属性によりコースを分けて参加者を募集。伴走支援を受けられる**個別実践コース**、参加企業の支援を行う**支援者連携コース**、企業属性や地域に関わらず受講できる**Web視聴コース**、以上3つのコースに分けて参加者を募集。ゼミ参加者による連携支援にも取り組む。



●事業プロセス

- 開講記念セミナー（デザイン経営の普及啓発と事業の説明会）
- ゼミ活動（イノベーションの創出方法についての学びと実践）
 - 講義→ワークショップ ×4回
 - 個別支援 ※個別実践コースの9社を対象
- 最終報告会（個別実践コース受講企業による取組事例の発表）
- 事業特設ホームページ・YouTubeによる広報と水平展開

●ゼミでの取り組み状況と最終報告会の内容は事業特設HPへ掲載中



https://www.kyushu.meti.go.jp/seisaku/ryutsu/design_kyushu/index.html

令和4年度実施予定	開始年度	予算額
令和4年度はデザイン経営ゼミ 2022 を実施中	令和3年度	5,582 千円